



遊佐高かわらばん

山形県立遊佐高等学校

第64号（平成29年6月発行）

遊佐高校創立90周年記念 遊佐高祭

一般公開

7月15日(土)10:00~14:00

この号の内容

- 1 創立90周年記念式典・記念演奏会
- 2 新入生37名 新年度スタート
- 3 遊佐高版朝読書 『寺小屋タイム』
- 4 新体操部 インターハイ団体出場
- 5 ハンガリーソルノク市訪問フォト日記

創立90周年記念式典挙行

平成29年6月10日(土)

遊佐町生涯学習センター町民ホール

創立90周年記念式典と酒田フィルハーモニー管弦楽団による記念演奏会を行いました。式典には県教育委員会の涌井朋子委員や遊佐町の時田博機町長をはじめとする数多くの来賓、同窓生を迎え、盛大に開催することができました。

鈴木まゆみ校長は、校歌に込められた思いを踏まえながら、未来をひらき地域とつながる生徒の育成と地域を元気にする教育活動に引き続き取り組んでいくことを述べました。

生徒代表の今野麻未生徒会長が「伝統と歴史を受け継ぎながら遊佐高校の発展に貢献する」と決意を語りました。



池田薫同窓会会長が、遊佐高校のこれまでの歩みを紹介しながらこれからの遊佐高校発展への期待を込めた挨拶を行いました。



式典に先立って、ソーラン部が演舞を披露。ソーラン部は、地域の夏祭りや運動会、諸施設での演舞披露に活躍しています。



生徒を代表して、今野麻未生徒会長が決意を述べました。

県教育委員会の涌井朋子委員と時田博機遊佐町長から御祝辞をいただきました。



本校の音楽教員である坪沼陽子先生が編曲した校歌を、酒田フィルハーモニー管弦楽団の演奏のもと、遊佐混成合唱団やスマイルキッズとともに会場のみみんなで大合唱し、大いに盛り上がりました。

新入生 37 名を迎え 平成 29 年度スタート

新入生 37 名(男子 27 名女子 10 名)を迎え、全校生徒 93 名での新年度がスタートしました。今年度で 1 年次から 3 年次までのすべての年次が総合学科となる遊佐高校が完成しました。これまでの「遊佐の自然と文化」や「デュアル実践」に「地域デザイン」等も加わり、地域での学びが一層充実します。

新入生は西浜海水浴場の海岸清掃に取り組みなど、遊佐高生として自覚を深める学びをスタートしました。

地域で学び、地域で育つ遊佐高生です。地域の皆様よろしくお祈いします。



海岸清掃(西浜海水浴場)



新入生歓迎会の 1 コマ。全校生徒と職員と一緒に楽しんだこの笑顔をご覧ください。

寺子屋タイム 遊佐高版 朝読書

5 月 22 日～31 日(土日を除く 8 日間)に「寺子屋タイム」と称した朝読書を実施しました。いつもは賑やかな朝の校舎内も、この期間はページをめくる音が聞こえるくらい静かでした。

朝読書をきっかけに読書の楽しみが倍増する生徒も多く、昨年度の朝読書アンケートでの満足度はとても高いものでした。

また、遊佐高校図書館は蔵書の充実に加えとても使いやすい工夫がされていることから、人気スポットです。



すがすがしい朝の読書タイム。熟読中!



全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 新体操男子団体出場



インターハイ出場の、右から荒生大地(2 年)、小松鉄馬(2)、池田旭(1)、小山田秀平(1)、斉藤伊織(1)の 5 選手。

6 月 2 日～4 日に開催された山形県高等学校総合体育大会新体操競技男子団体において遊佐高校新体操部が見事優勝し、8 月 10 日～12 日に山形市総合スポーツセンターで開催される全国大会(インターハイ)への出場を決めました。

平成 26 年度から 28 年度は個人で 3 年連続インターハイに出場していましたが、団体での出場は平成 14 年以來の 15 年ぶりとなります。

インターハイという大舞台では、競技できる喜びをかみしめ、応援して下さる多くの方々への感謝の気持ちを伝える演技を目指します。

ハンガリー・ソルノク市派遣事業参加フォト日記



学校を訪問した際には大歓迎を受けました。ハンガリーの「おもてなし」も凄かったが、写真の掲載はありませんが遊佐町民も負けていません。



今回の視察で印象に残ったのが食事。一番美味しかったのが「チキンパプリカ」(写真)。様々なパプリカ料理も食べました。



ホームステイを経験。とても温かな家庭で、ホストファミリーと UNO をして盛り上がりました。右端が私です。



3 年次 富樫未来

英語が話せないとハンガリーの高校は卒業できない!?驚きもたくさんありました。また、遊佐の良さにたくさん気付くよい機会となりました。